

3. 超過時の対策実施状況 (対象期間: 9月1日～9月30日)

No.	発生年月日	超過内容	原因	対策	対策完了年月日
1	2005.9.10	北排水1号 Cr6+ 0.10 mg/L	pH計の校正不良および経時的汚れによる誤測定が発生し、Cr6+の還元槽のpHが運転基準より0.5高くなった。これにより還元不足の排水が排出されたため	pH4と7で行っていた還元槽のpH計の校正をpH1.7と4に改めました。還元槽のpHの運転範囲上限を0.5引下げました。 排水処理場出側と排水口に自動Cr6+計を設置し監視を強化し処理不良の排水が排出されないようにします。	2005.9 2006.1
2	2005.9.13	生浜総合排水溝 溶解性Zn 2.5 mg/L	二重化された水位計の下限設定が異なっていたために、バックアップ側の水位計による水位制御に切替った時、水位が通常よりも低くなった。このため処理水槽内に堆積していた汚泥を巻き込んで排水してしまい、汚泥中のZn分により測定値が高くなったため。	処理水槽にバイパス配管を設置し汚泥を清掃します。 水位計の清掃頻度を見直しました。 処理場の二重化した水位計の設定について点検を実施し、適切な設定に是正します。処理場の出側にろ過器を設置し排水水質の清澄化を図ります。	2005.10 2005.9 2005.10 2006.3

()内は基準値